

# 中小企業景況調査報告書

令和 4 年度

第3回 (令和4年10月～12月期)



岡山県商工会連合会

## 調査要領

### 1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

### 2 調査時期

令和4年10月～12月期の実績（11月、12月は見込）及び令和5年1月～3月期の見通しを対象としたこの調査は、令和4年11月15日時点で実施した。

### 3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	"	15	3	3	4	5
岡山南	"	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	"	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	"	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

### 4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不变企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不变企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

## 目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 主要4項目及び業況判断D Iの推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

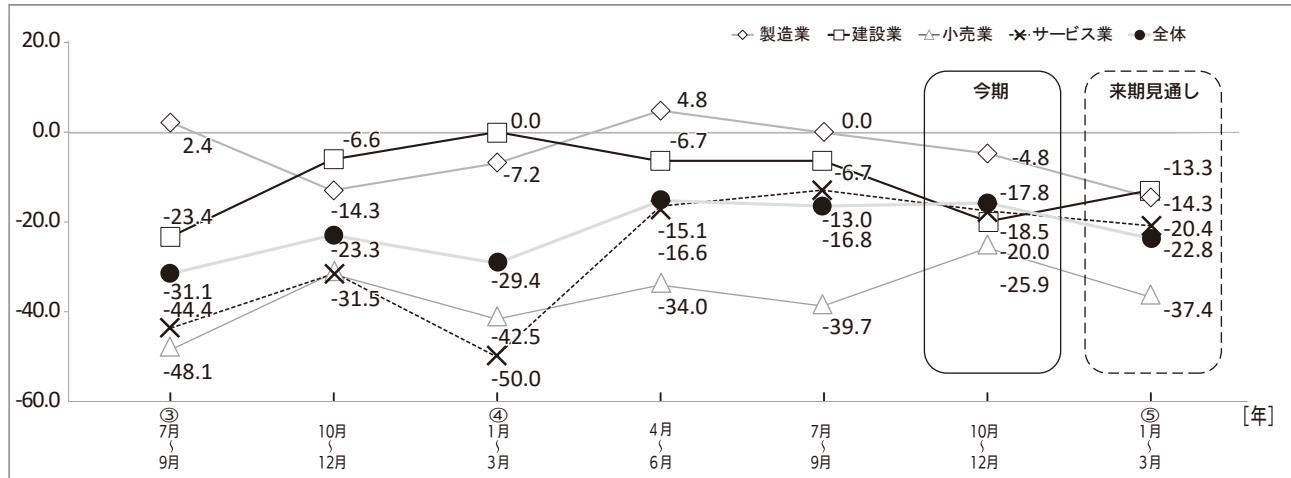
# 産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは2期連続で悪化した。コロナ感染者数の一時収束感はあるものの、原材料不足、仕入単価やエネルギーコストの高騰が響き、全体的に厳しい業況。

## (1) 産業全体の業況

産業全体の業況DIは-17.8と2期連続で悪化した(前期差1.0ポイント減少)。来期は-22.8であり、上昇判断の企業が減り低下傾向が続く見通しとなっている。

<図1-1>業況判断DIの推移



## ●業況判断DI天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和4年 1月～3月	☁️ -29.4	🌤️ -7.2	☀️ 0.0	☁️ -42.5	☁️ -50.0
令和4年 4月～6月	☁️ -15.1	☀️ 4.8	☁️ -6.7	☁️ -34.0	☁️ -16.6
令和4年 7月～9月	☁️ -16.8	☀️ 0.0	☁️ -6.7	☁️ -39.7	☁️ -13.0
令和4年 10月～12月	☁️ -17.8	🌤️ -4.8	☁️ -20.0	☁️ -25.9	☁️ -18.5
令和5年 1月～3月 (予想)	☁️ -22.8	🌤️ -14.3	☁️ -13.3	☁️ -37.4	☁️ -20.4

☀️ : DI +50.1 ~ +100.0      ☀️ : DI 0.0 ~ + 50.0  
 ☁️ : DI - 0.1 ~ + 15.0      ☁️ : DI -15.1 ~ - 30.0  
 ☁️ : DI -30.1 ~ - 50.0      ☁️ : DI -50.1 ~ -100.0

## ●業種別の業況・経営上の問題点

**製造業** 業況:4.8ポイントの悪化

経営上の問題点
 第1位:「原材料価格の上昇」  
 第2位:「従業員の確保難」  
 第3位:「需要の停滞」

**建設業** 業況:13.3ポイントの悪化

経営上の問題点
 第1位:「材料価格の上昇」  
 第2位:「民間需要の停滞」  
 第3位:「材料費・人件費以外の経費の増加」

**小売業** 業況:13.8ポイントの好転

経営上の問題点
 第1位:「仕入単価の上昇」  
 第2位:「消費者ニーズの変化への対応」  
 「大型店・中型店の進出による競争の激化」  
 第4位:「需要の停滞」

**サービス業** 業況:5.5ポイントの悪化

経営上の問題点
 第1位:「材料等仕入単価の上昇」  
 第2位:「利用者ニーズの変化」  
 第3位:「需要の停滞」

## ●業種別の景況概要

### **製造業 「業況判断DI」は、-4.8、対前期比4.8ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転は増減なし、不变が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上(加工)額DIが増加、採算DIが好転、資金繰りDIが増減なし、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「コロナが落ちついてきて、それに伴い注文も多くなり売上も上がってきている」(木製家具製造業(漆塗りを除く))、「原料不足により製造が出来にくく、今後の販売に不安を感じている」(農業用機械製造業(農業用器具を除く))、「売上金額は上がったが、海外仕入が多いので、円安による物価高を受けて利益圧迫」(石工品製造業)というコメントがあった。

### **建設業 「業況判断DI」は、-20.0、対前期比13.3ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転が減少、不变、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、完工工事額(請負工事)DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「ウクライナ情勢や円安により、原材料価格の高騰に伴うコストアップを販売価格に転嫁できていないため、利益がとれない状況」(一般土木建築工事業)、「材料価格が未だに上昇している。価格に反映するよう努めている」(一般電気工事業)、「ガソリン代や資材仕入が高くて利益を圧迫」(内装工事業)というコメントがあった。

### **小売業 「業況判断DI」は、-25.9、対前期比13.8ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転、不变が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「コロナ感染が収まりつつ人・物が動きを始めたところに仕入単価上昇、賃金上昇と舵取りの難しい状況」(各種食料品小売業)、「コロナは少し落ち着きイベント等も開催され洋服の需要は増えている」(婦人服小売業)、「仕入単価やその他経費の上昇を、いかに上手く価格に転嫁していくかが課題」(花・植木小売業)というコメントがあった。

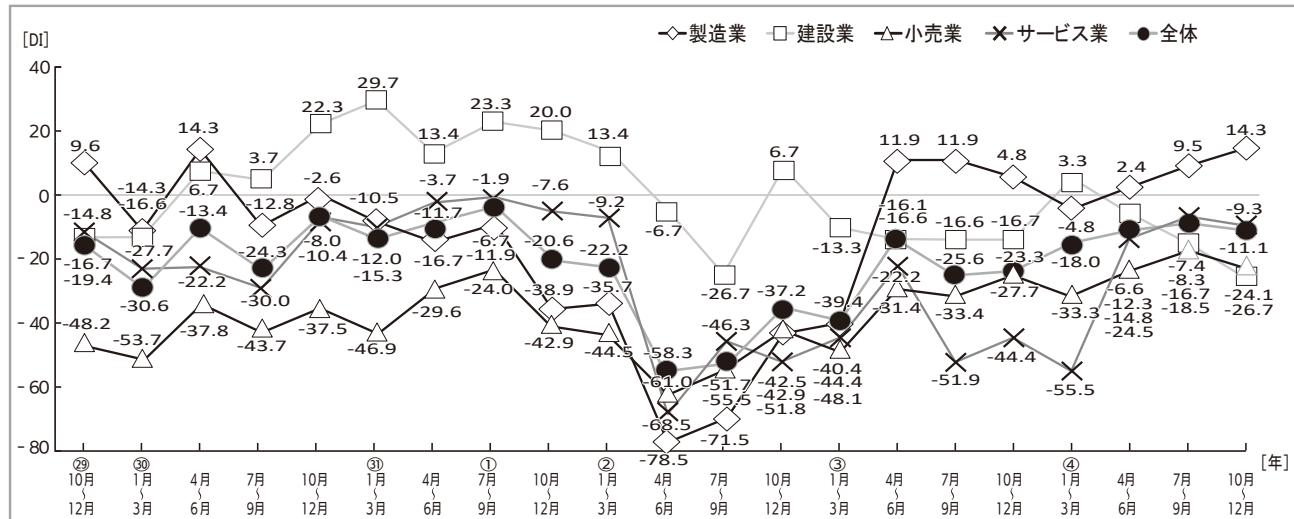
### **サービス業 「業況判断DI」は、-18.5、対前期比5.5ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転が減少、不变が増加、悪化は増減なし。主要DIの前期比較は、売上(収入)額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増加した。

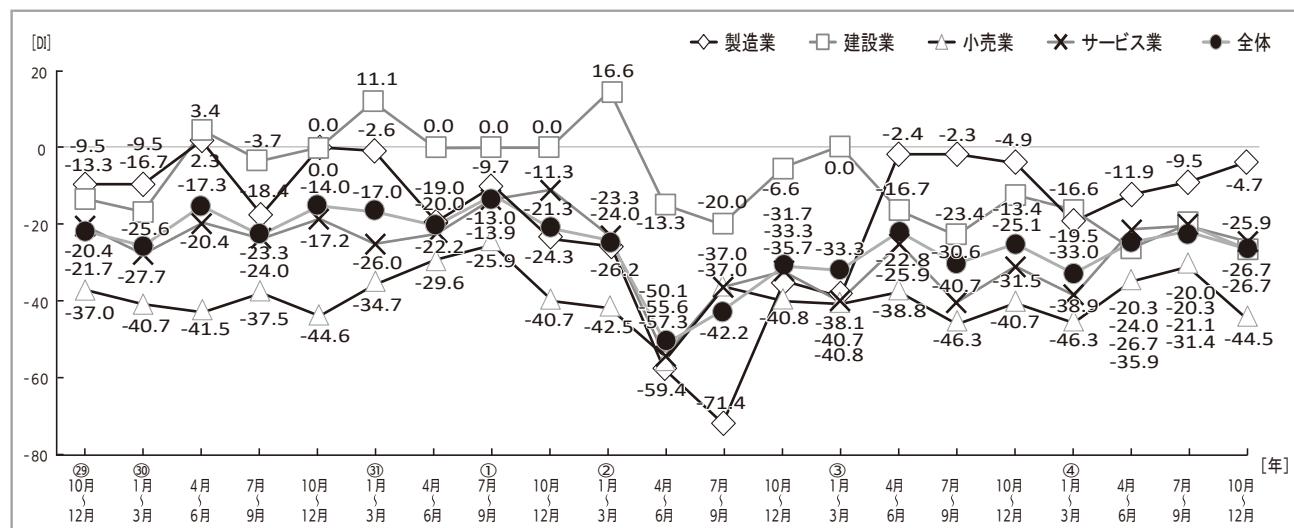
調査対象企業から、「ガス・電気等エネルギー価格が高騰しており利益が確保しきれない」(日本料理店)、「コロナ自粛の影響があった前年と比較すれば売上は上昇する見込みだが、コロナ禍前の売上には戻っていない」(ラーメン店)、「価格改定を行うも、原材料費の上昇が止まらない状況で再度価格改定しなければいけないかもしれない。消費者の生活防衛意識を強く感じる」(普通洗濯業)、「コロナ禍による客足減が少し回復してきた」(理容業)というコメントがあった。

## (2) 主要4項目及び業況判断DIの推移

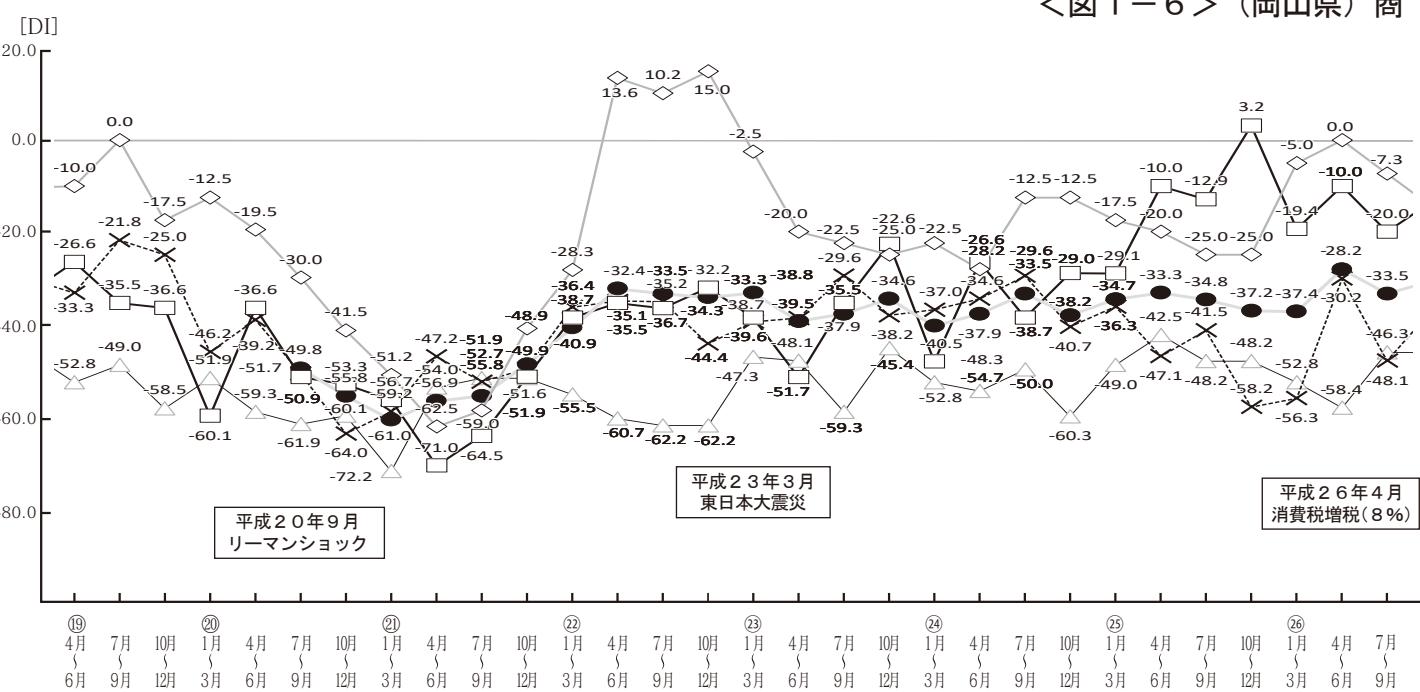
＜図1-2＞（岡山県）売上（完成工事）額の推移



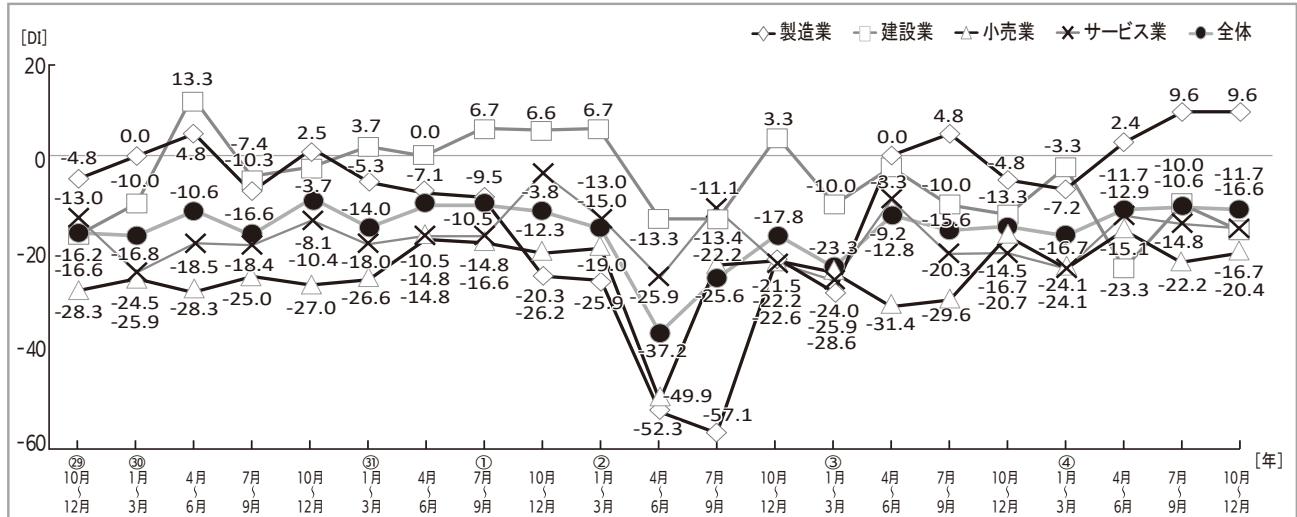
### ＜図 1－3＞（岡山県）採算の推移



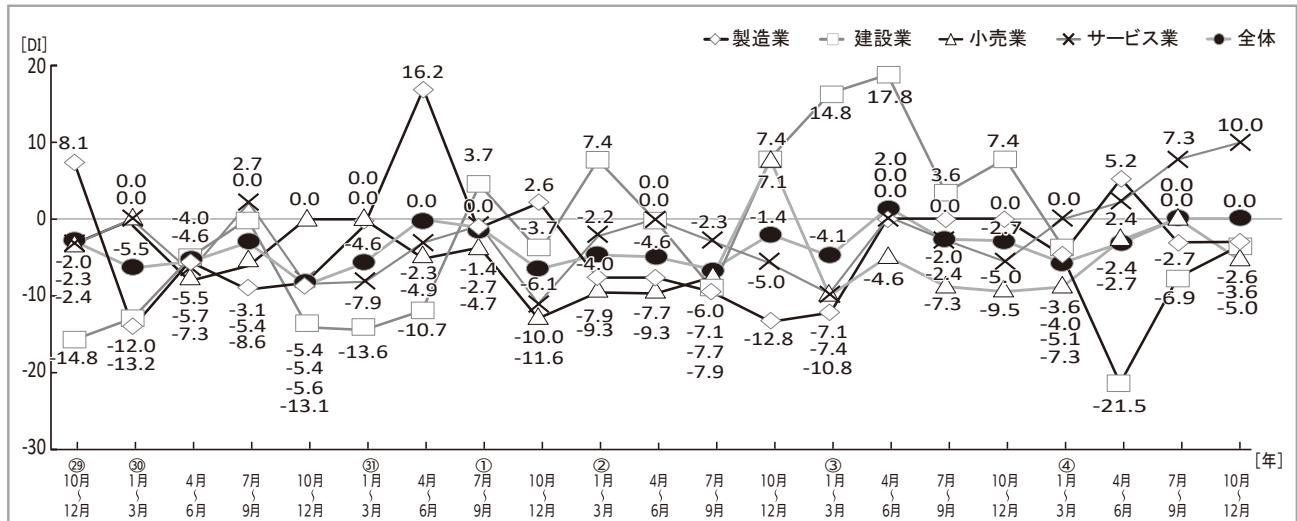
### ＜図1-6＞（岡山県）商



<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移



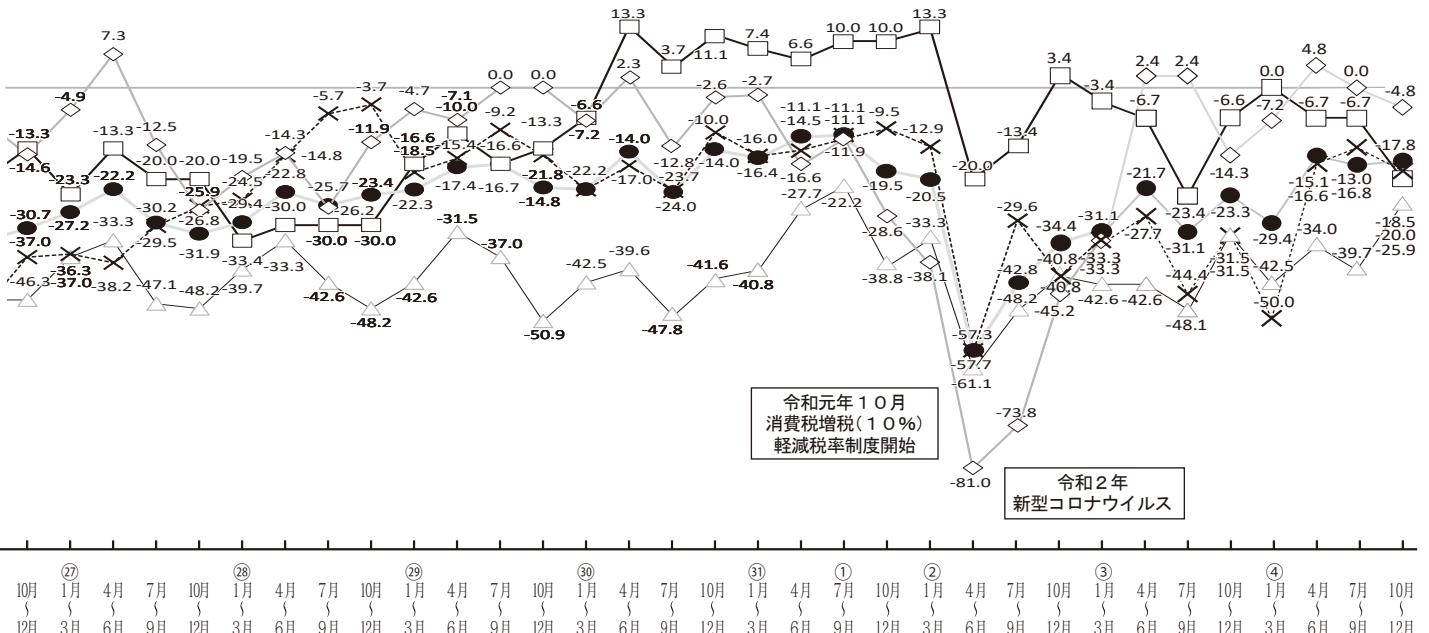
<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移



### 工会地区の業況判断D I

\*全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

◇ 製造業 □ 建設業 ▲ 小売業 × サービス業 ● 全体



## 製造業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」DI(増加ー減少)は、(前期9.5)→14.3(前期差4.8ポイント増)と増加した。来期のDI(増加ー減少)は、今期比▲23.8ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」DI(好転ー悪化)は、(前期-9.5)→-4.7(前期差4.8ポイント増)と好転した。来期のDI(好転ー悪化)は、今期比▲14.3ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」DI(好転ー悪化)は、(前期9.6)→9.6(前期差0.0ポイント)と増減なし。来期のDI(好転ー悪化)は、今期比▲14.3ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」DI(上昇ー低下)は、(前期75.7)→72.2(前期差3.5ポイント減)と低下した。

「売上(加工)単価」DI(上昇ー低下)は、(前期19.1)→40.5(前期差21.4ポイント増)と上昇した。

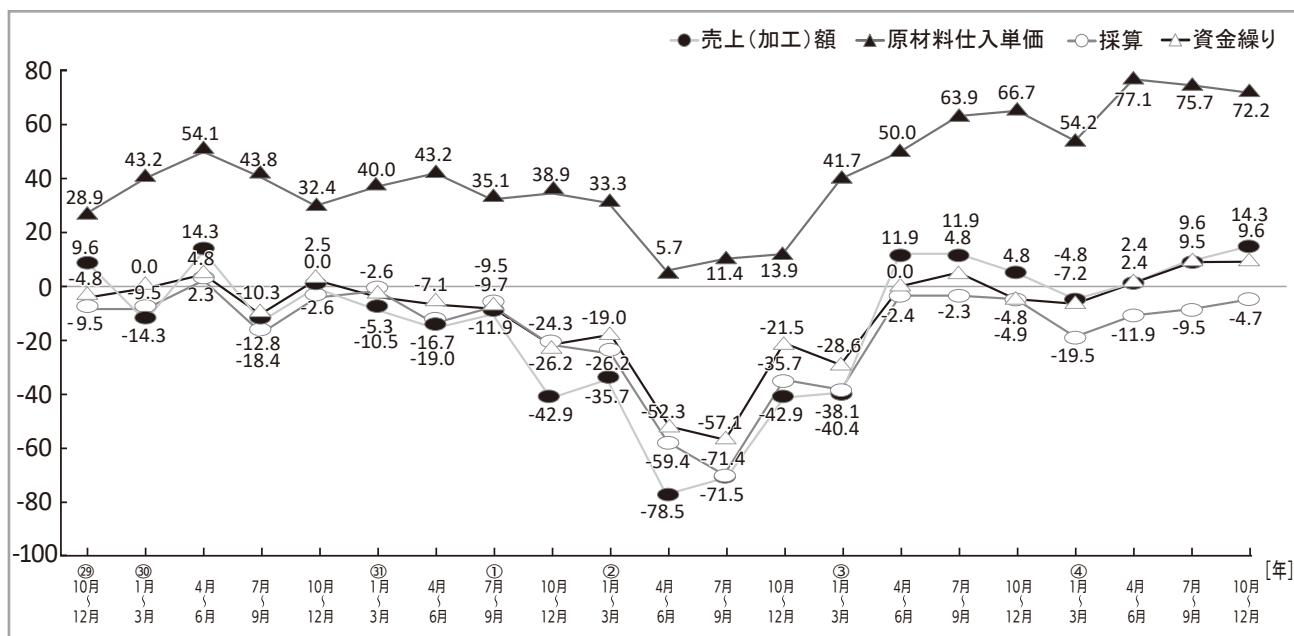
「売上(加工)数量」DI(増加ー減少)は、(前期4.8)→9.6(前期差4.8ポイント増)と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(37.5%)、第2位は「従業員の確保難」(12.5%)、第3位は「需要の停滞」(10.0%)、第4位は「原材料費・人件費以外の経費の増加」(7.5%)である。

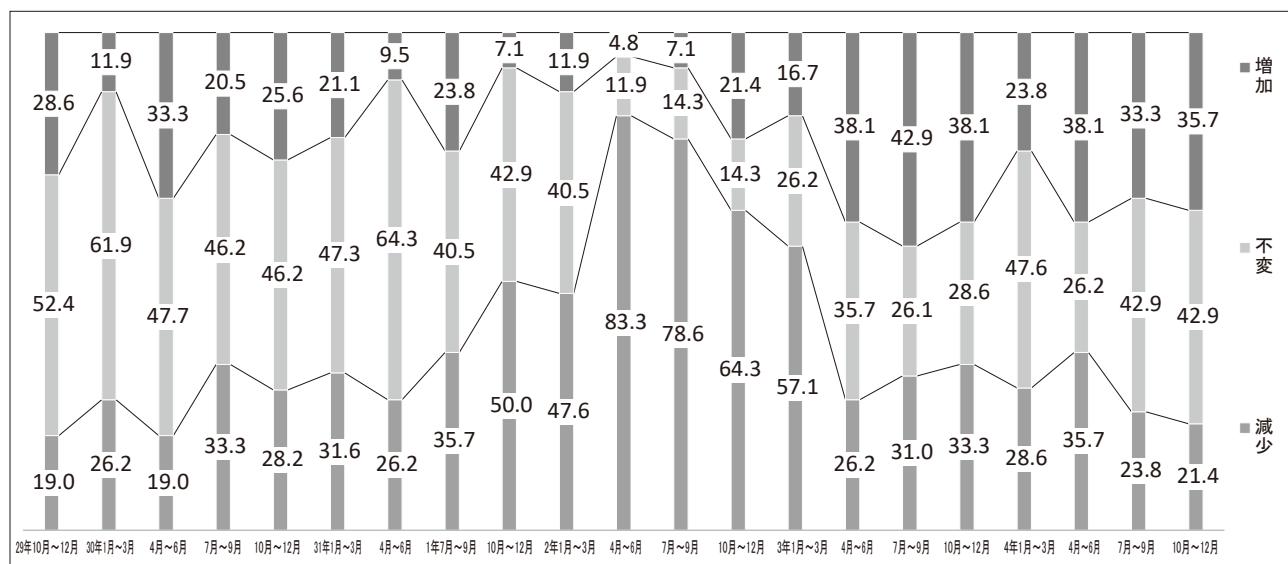
### (1) 主要項目の動き

<図2-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

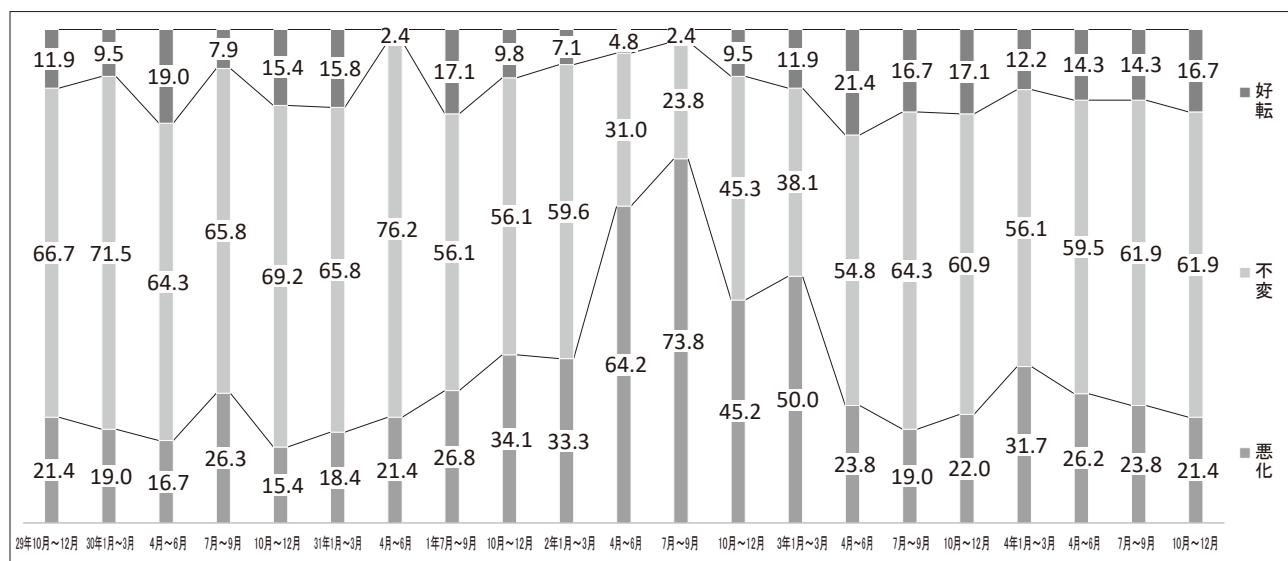


## (2) 主要3項目の状況

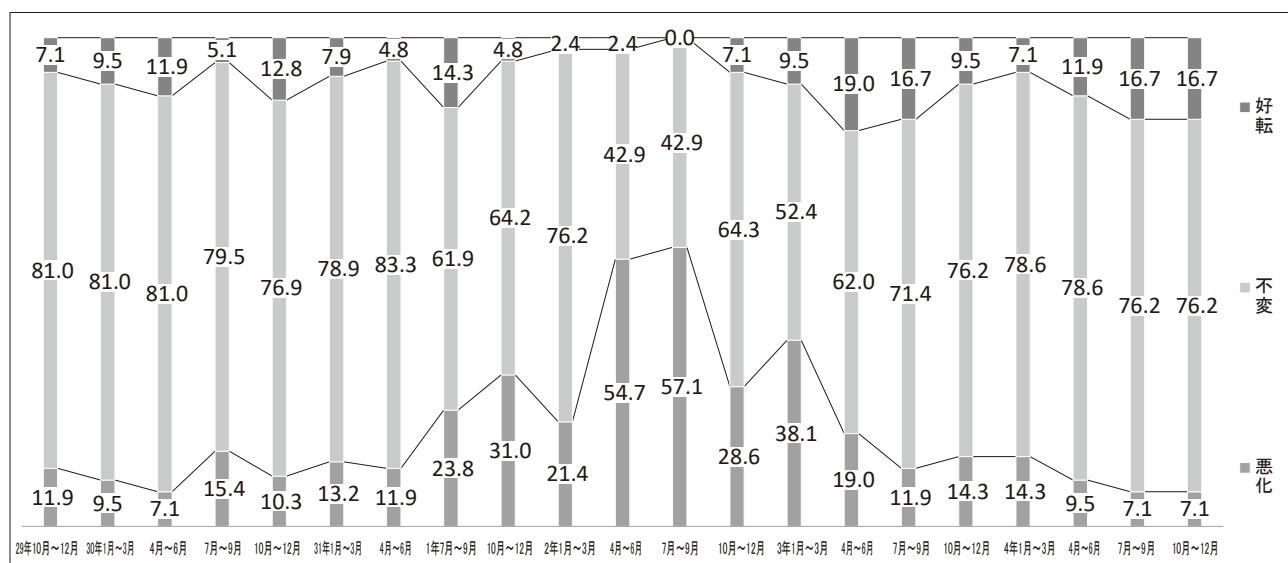
<図2-2> (岡山県) 売上(加工)額の状況



<図2-3> (岡山県) 採算の状況

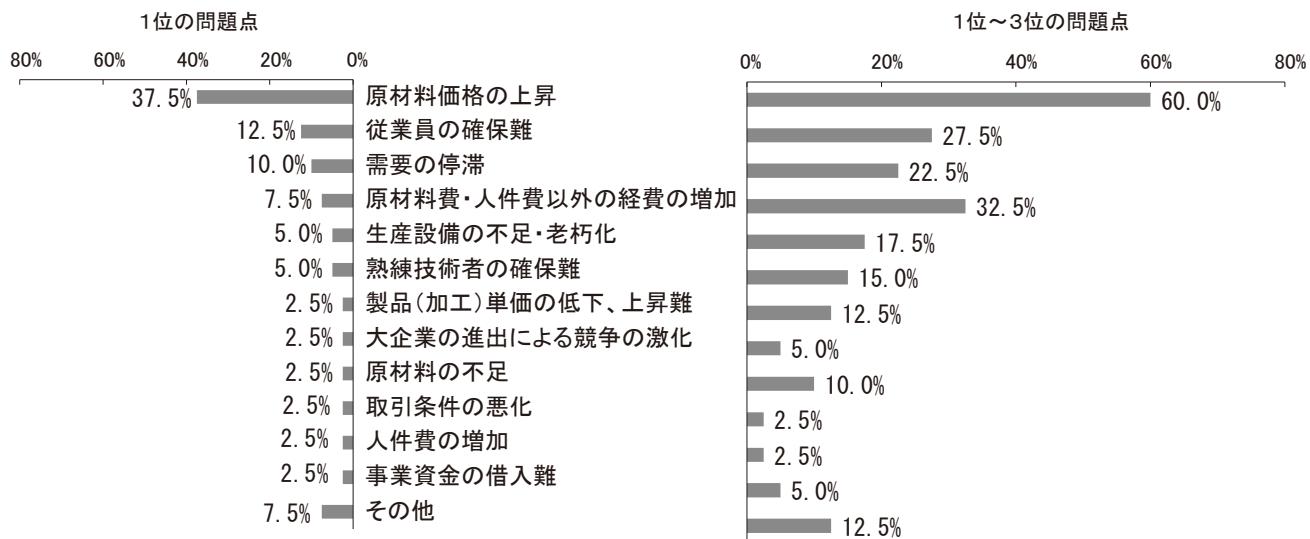


<図2-4> (岡山県) 資金繰りの状況



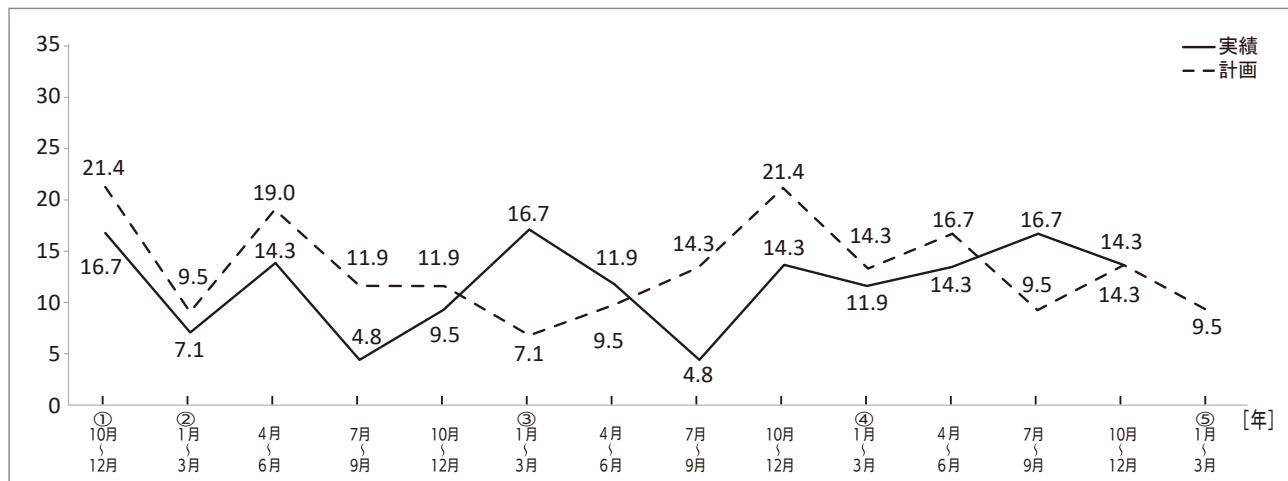
### (3) 経営上の問題点の状況

<図2-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図2-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表2-1> (岡山県) 新規設備投資

(%、上段：実施、下段：計画)

	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月		
実施した 計画している	16.7 21.4	7.1 9.5	14.3 19.0	4.8 11.9	9.5 11.9	16.7 7.1	11.9 9.5	4.8 14.3	14.3 21.4	11.9 14.3	14.3 14.3	16.7 16.7	14.3 9.5	14.3 14.3	9.5	
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	25.0	
工場建物	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 28.6	0.0 0.0	0.0 25.0	
生産設備	85.7 88.9	66.7 75.0	33.3 25.0	50.0 80.0	50.0 100.0	71.4 66.7	40.0 50.0	50.0 77.8	16.7 100.0	20.0 33.3	33.3 40.0	28.6 33.3	16.7 33.3	14.3 0.0	0.0 33.3	25.0
車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	40.0 0.0	33.3 28.6	28.6 0.0	33.3 0.0	0.0 33.3	0.0	0.0
付帯施設	14.3 0.0	0.0 0.0	33.3 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	50.0 66.7	16.7 22.2	20.0 0.0	16.7 0.0	16.7 0.0	14.3 0.0	16.7 0.0	16.7 50.0	50.0
OA機器	14.3 11.1	33.3 25.0	33.3 0.0	0.0 0.0	0.0 40.0	14.3 0.0	40.0 0.0	0.0 0.0	16.7 16.7	20.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	20.0 0.0	0.0 16.7	33.3 0.0	20.0 16.7	0.0 14.3	14.3 25.0	33.3 16.7	0.0	0.0
その他	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 25.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0
実施していない 計画していない	83.3 78.6	92.9 90.5	85.7 81.0	95.2 88.1	90.5 88.1	83.3 92.9	88.1 90.5	95.2 85.7	85.7 78.6	88.1 85.7	85.7 83.3	83.3 90.5	85.7 85.7	85.7 90.5	85.7 90.5	90.5

## (5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和4年10月~12月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上(加工)額	今期	35.7	42.9	21.4	14.3
	前期	33.3	42.9	23.8	9.5
	今期-前期	2.4	0.0	-2.4	4.8
	来期	16.7	57.1	26.2	-9.5
	来期-今期	-19.0	14.2	4.8	-23.8
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	11.1	88.9	0.0	11.1
	今期-前期	-11.1	11.1	0.0	-11.1
売上(加工)単価	今期	42.9	54.7	2.4	40.5
	前期	26.2	66.7	7.1	19.1
	今期-前期	16.7	-12.0	-4.7	21.4
売上(加工)数量	今期	31.0	47.6	21.4	9.6
	前期	31.0	42.8	26.2	4.8
	今期-前期	0.0	4.8	-4.8	4.8
原材料仕入単価	今期	72.2	27.8	0.0	72.2
	前期	75.7	24.3	0.0	75.7
	今期-前期	-3.5	3.5	0.0	-3.5
原材料在庫数量	今期	16.7	80.5	2.8	13.9
	前期	11.1	77.8	11.1	0.0
	今期-前期	5.6	2.7	-8.3	13.9
製品在庫数量	今期	5.7	91.4	2.9	2.8
	前期	5.6	86.1	8.3	-2.7
	今期-前期	0.1	5.3	-5.4	5.5
採算(経常利益)	今期	16.7	61.9	21.4	-4.7
	前期	14.3	61.9	23.8	-9.5
	今期-前期	2.4	0.0	-2.4	4.8
	来期	4.8	71.4	23.8	-19.0
	来期-今期	-11.9	9.5	2.4	-14.3
引合い	今期	24.4	58.5	17.1	7.3
	前期	26.8	56.1	17.1	9.7
	今期-前期	-2.4	2.4	0.0	-2.4
受注残	今期	17.1	68.3	14.6	2.5
	前期	11.9	71.4	16.7	-4.8
	今期-前期	5.2	-3.1	-2.1	7.3
従業員 (含臨時・パート)	今期	5.1	87.2	7.7	-2.6
	前期	5.4	86.5	8.1	-2.7
	今期-前期	-0.3	0.7	-0.4	0.1
外部人材 (請負・派遣)	今期	6.3	87.4	6.3	0.0
	前期	10.5	84.2	5.3	5.2
	今期-前期	-4.2	3.2	1.0	-5.2
設備操業率	今期	22.0	63.4	14.6	7.4
	前期	11.9	71.4	16.7	-4.8
	今期-前期	10.1	-8.0	-2.1	12.2
業況(自社)	今期	19.0	57.2	23.8	-4.8
	前期	19.0	62.0	19.0	0.0
	今期-前期	0.0	-4.8	4.8	-4.8
	来期	7.1	71.5	21.4	-14.3
	来期-今期	-11.9	14.3	-2.4	-9.5
資金繰り	今期	16.7	76.2	7.1	9.6
	前期	16.7	76.2	7.1	9.6
	今期-前期	0.0	0.0	0.0	0.0
	来期	4.8	85.7	9.5	-4.7
	来期-今期	-11.9	9.5	2.4	-14.3

## 建設業の景況

### 1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」DI（増加ー減少）は、（前期－16.7）→－26.7（前期差10.0ポイント減）と減少した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比▲3.3ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、（前期－20.0）→－26.7（前期差6.7ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比6.7ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、（前期－10.0）→－16.7（前期差6.7ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比▲6.6ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」DI（上昇ー低下）は、（前期83.4）→63.3（前期差20.1ポイント減）と低下した。

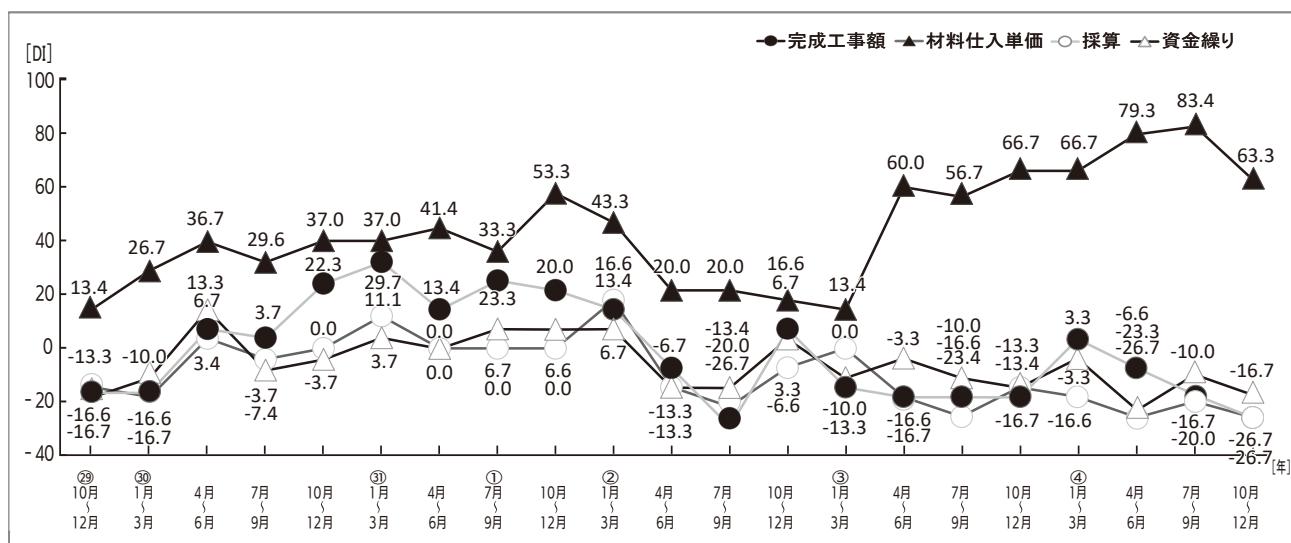
受注額（新規契約工事）」DI（増加ー減少）は、（前期－23.3）→－20.0（前期差3.3ポイント増）と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（50.0%）、第2位は「民間需要の停滞」（13.3%）、第3位は「材料費・人件費以外の経費の増加」（10.0%）、第4位は「従業員の確保難」（6.7%）である。

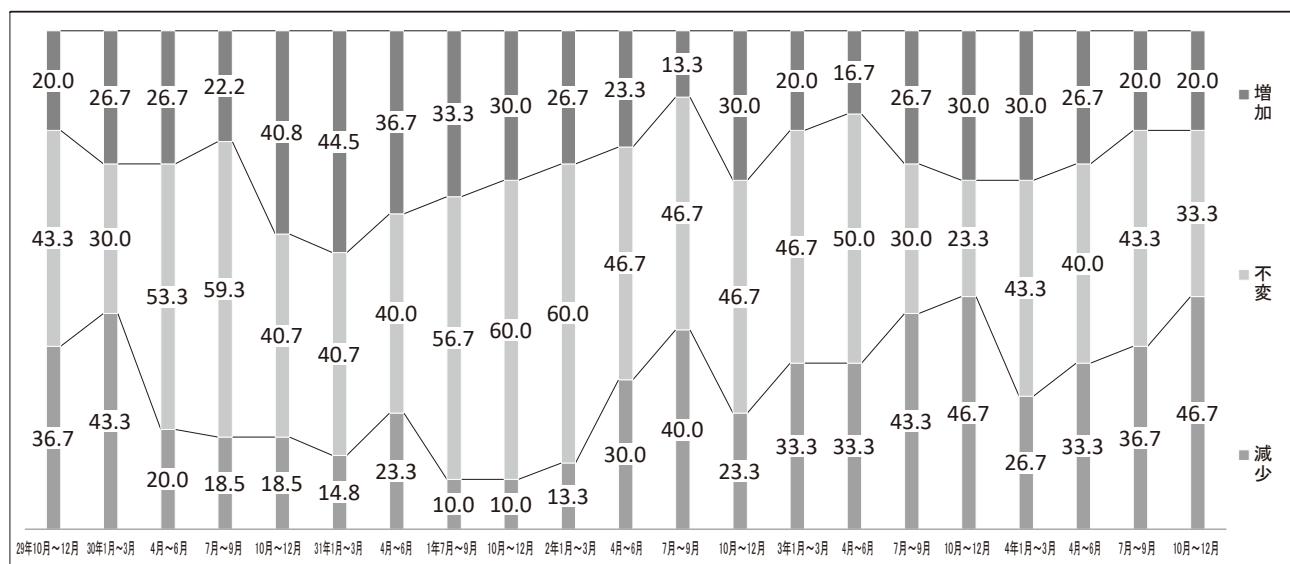
### (1) 主要項目の動き

<図3-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

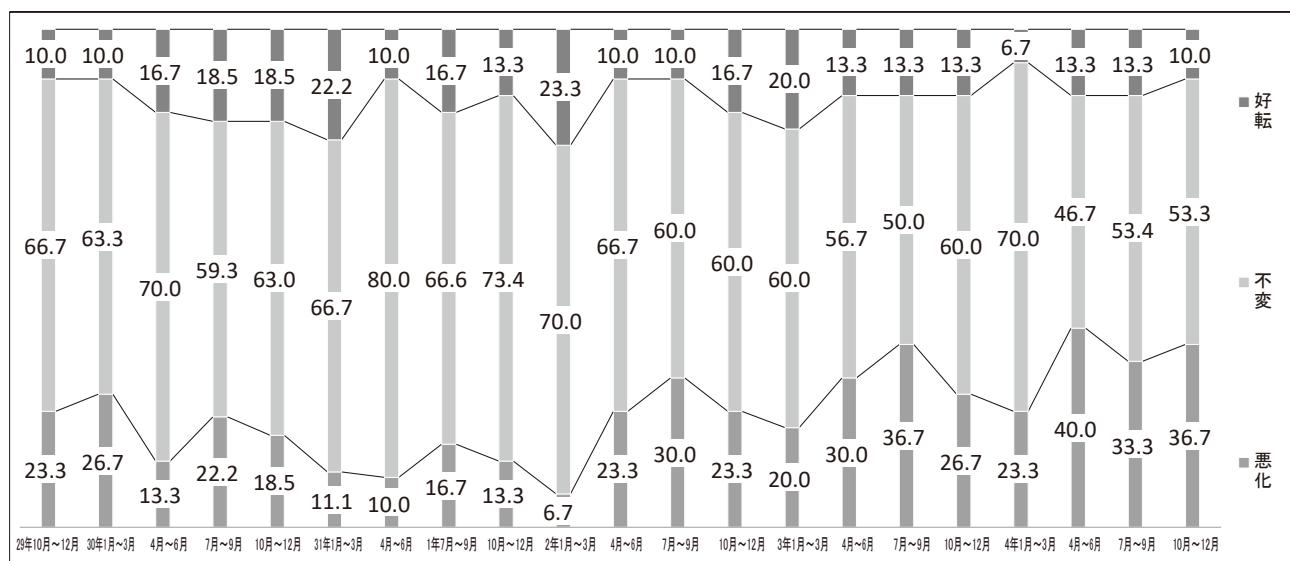


## (2) 主要3項目の状況

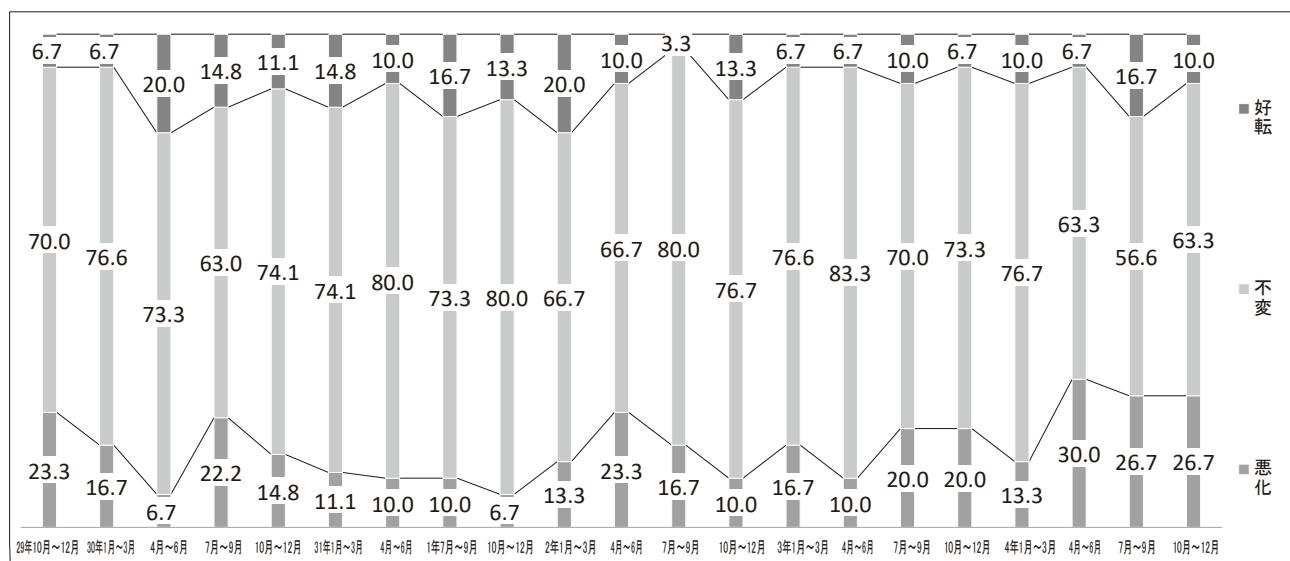
<図3-2> (岡山県) 完成工事額(請負工事)の状況



<図3-3> (岡山県) 採算の状況

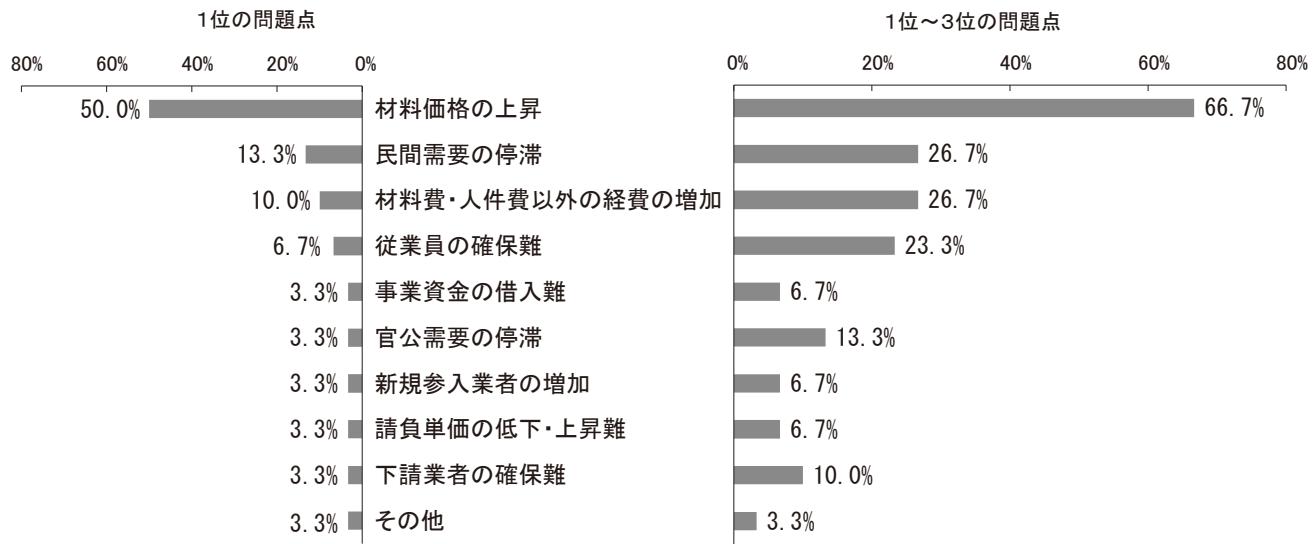


<図3-4> (岡山県) 資金繰りの状況



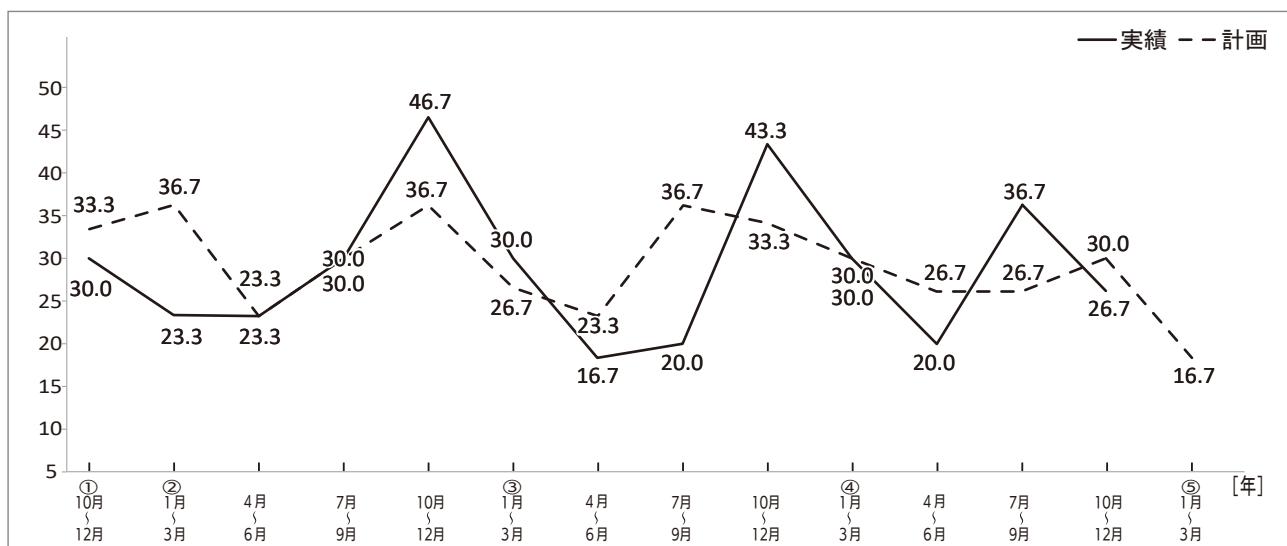
### (3) 経営上の問題点の状況

<図3-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図3-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表3-1> (岡山県) 新規設備投資

	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月
実施した 計画している	30.0 33.3	23.3 36.7	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	43.3 33.3	30.0 30.0	20.0 26.7	36.7 26.7	26.7 30.0	16.7
土地	22.2 20.0	28.6 18.2	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	11.1 22.2	16.7 22.2	18.2 37.5	25.0 22.2	20.0
建物	33.3 40.0	42.9 45.5	71.4 28.6	0.0 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	7.7 20.0	22.2 22.2	33.3 37.5	18.2 25.0	25.0 33.3	40.0
建設機械	11.1 20.0	42.9 9.1	42.9 28.6	55.6 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	46.2 20.0	55.6 33.3	33.3 33.3	36.4 37.5	62.5 33.3	60.0
車両・運搬具	22.2 30.0	28.6 36.4	57.1 57.1	55.6 22.2	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	33.3 44.4	33.3 12.5	9.1 37.5	25.0 44.4	40.0
付帯施設	11.1 20.0	28.6 0.0	42.9 14.3	22.2 11.1	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	7.7 10.0	11.1 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
OA機器	22.2 0.0	28.6 9.1	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	22.2 10.0	50.0 0.0	54.5 25.0	12.5 50.0	20.0 11.1	20.0
福利厚生施設	0.0 20.0	0.0 9.1	14.3 14.3	11.1 0.0	0.0 9.1	11.1 0.0	0.0 0.0	33.3 9.1	7.7 10.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0
その他	22.2 10.0	0.0 9.1	0.0 14.3	0.0 22.2	7.1 12.5	0.0 0.0	40.0 9.1	16.7 20.0	15.4 22.2	0.0 37.5	18.2 11.1	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0
実施していない 計画していない	70.0 66.7	76.7 63.3	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0 70.0	80.0 73.3	63.3 73.3	73.3 70.0	83.3

## (5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和4年10月~12月)

項 目 名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
受注額 (新規契約工事)	今期	16.7	46.6	36.7	-20.0
	前期	10.0	56.7	33.3	-23.3
	今期ー前期	6.7	-10.1	3.4	3.3
完成工事額 (請負工事)	今期	20.0	33.3	46.7	-26.7
	前期	20.0	43.3	36.7	-16.7
	今期ー前期	0.0	-10.0	10.0	-10.0
	来期	13.3	43.4	43.3	-30.0
	来期ー今期	-6.7	10.1	-3.4	-3.3
材料仕入単価	今期	70.0	23.3	6.7	63.3
	前期	86.7	10.0	3.3	83.4
	今期ー前期	-16.7	13.3	3.4	-20.1
採算 (経常利益)	今期	10.0	53.3	36.7	-26.7
	前期	13.3	53.4	33.3	-20.0
	今期ー前期	-3.3	-0.1	3.4	-6.7
	来期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	来期ー今期	0.0	6.7	-6.7	6.7
引合い	今期	20.0	60.0	20.0	0.0
	前期	10.0	73.3	16.7	-6.7
	今期ー前期	10.0	-13.3	3.3	6.7
契約残 (未消化工事高)	今期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	前期	16.7	53.3	30.0	-13.3
	今期ー前期	-3.4	6.7	-3.3	-0.1
従業員 (含臨時・パート)	今期	14.3	67.8	17.9	-3.6
	前期	10.3	72.5	17.2	-6.9
	今期ー前期	4.0	-4.7	0.7	3.3
外部人材 (請負・派遣)	今期	14.8	77.8	7.4	7.4
	前期	14.8	70.4	14.8	0.0
	今期ー前期	0.0	7.4	-7.4	7.4
業況 (自社)	今期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	前期	20.0	53.3	26.7	-6.7
	今期ー前期	-10.0	6.7	3.3	-13.3
	来期	6.7	73.3	20.0	-13.3
	来期ー今期	-3.3	13.3	-10.0	6.7
資金繰り	今期	10.0	63.3	26.7	-16.7
	前期	16.7	56.6	26.7	-10.0
	今期ー前期	-6.7	6.7	0.0	-6.7
	来期	6.7	63.3	30.0	-23.3
	来期ー今期	-3.3	0.0	3.3	-6.6

## 小売業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上額」DI（増加ー減少）は、(前期-18.5)→-24.1（前期差5.6ポイント減）と減少した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比▲5.5ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、(前期-31.4)→-44.5（前期差13.1ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比2.0ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、(前期-22.2)→-20.4（前期差1.8ポイント増）と好転した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比▲1.8ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」DI（上昇ー低下）は、(前期66.7)→79.6（前期差12.9ポイント増）と上昇した。

「客単価」DI（上昇ー低下）は、(前期-9.3)→-12.9（前期差3.6ポイント減）と低下した。

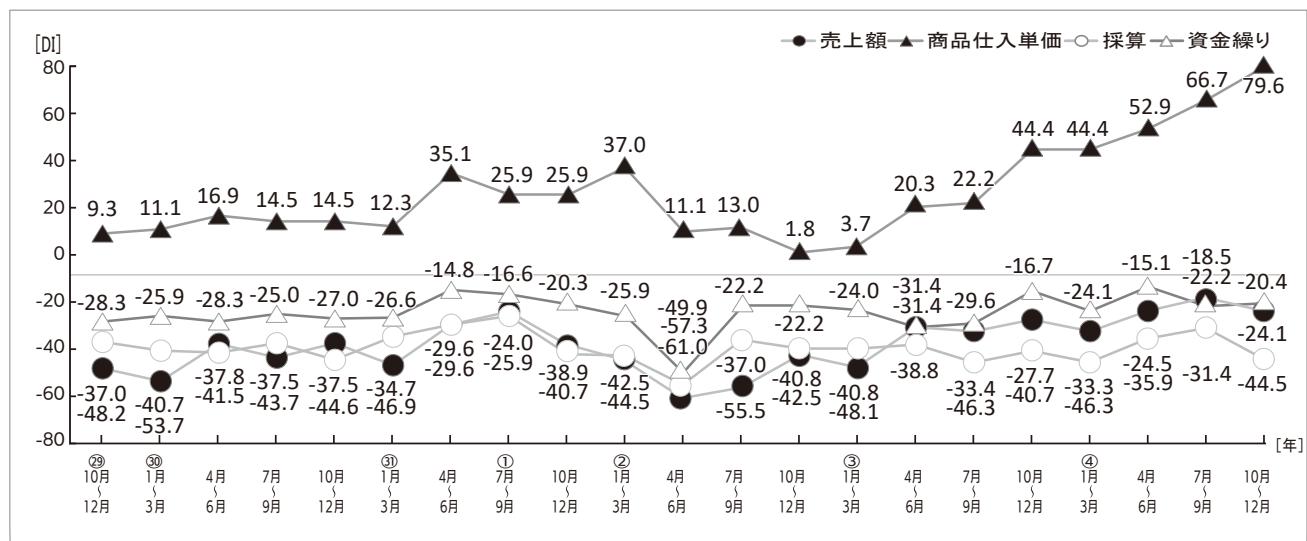
「客数」DI（増加ー減少）は、(前期-31.4)→-38.9（前期差7.5ポイント減）と減少した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」(37.0%)、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」(13.0%)、第4位は「需要の停滞」(11.1%)、第5位は「購買力の他地域への流出」(9.3%)である。

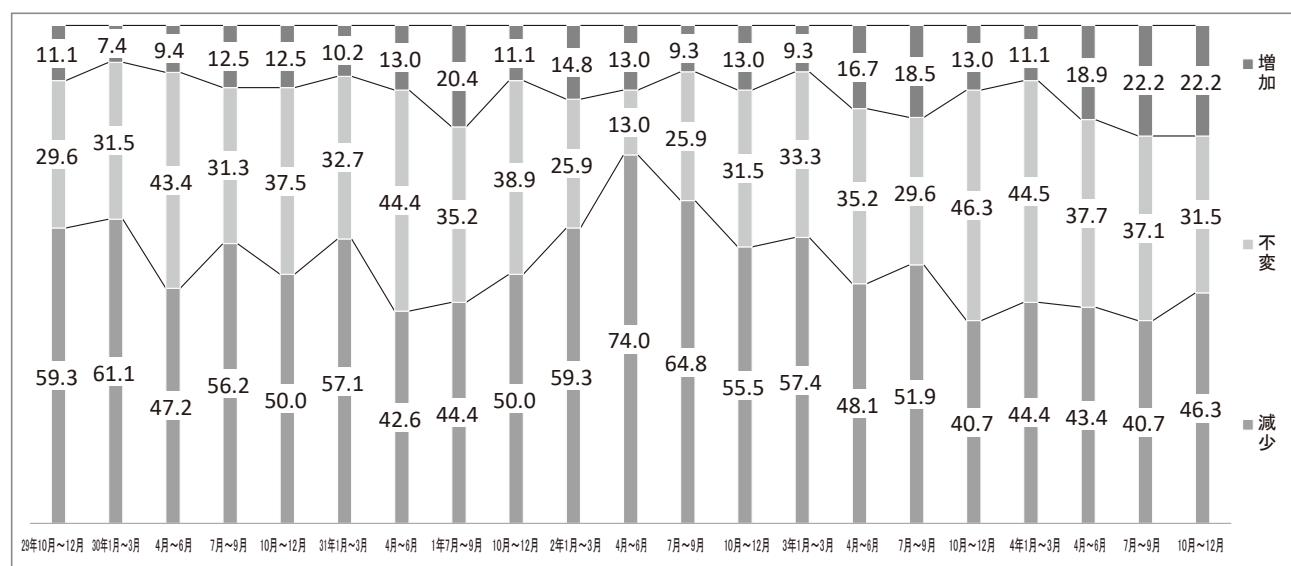
### (1) 主要項目の動き

<図4-1> (岡山県) 主要景況項目の推移

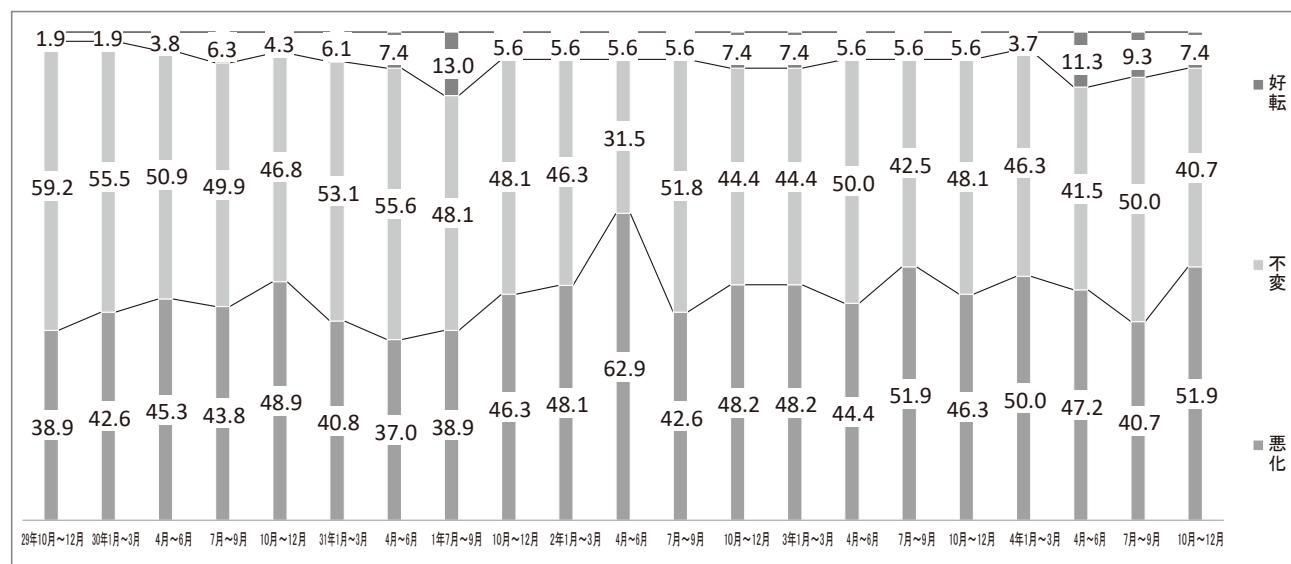


## (2) 主要3項目の状況

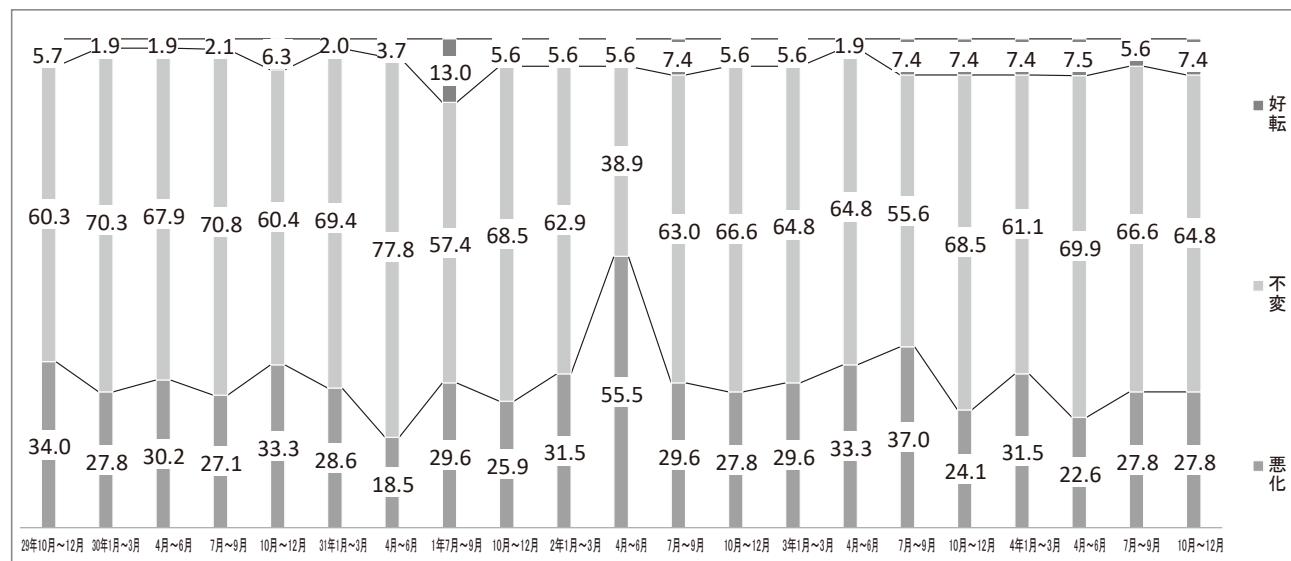
<図4-2> (岡山県) 売上額の状況



<図4-3> (岡山県) 採算の状況

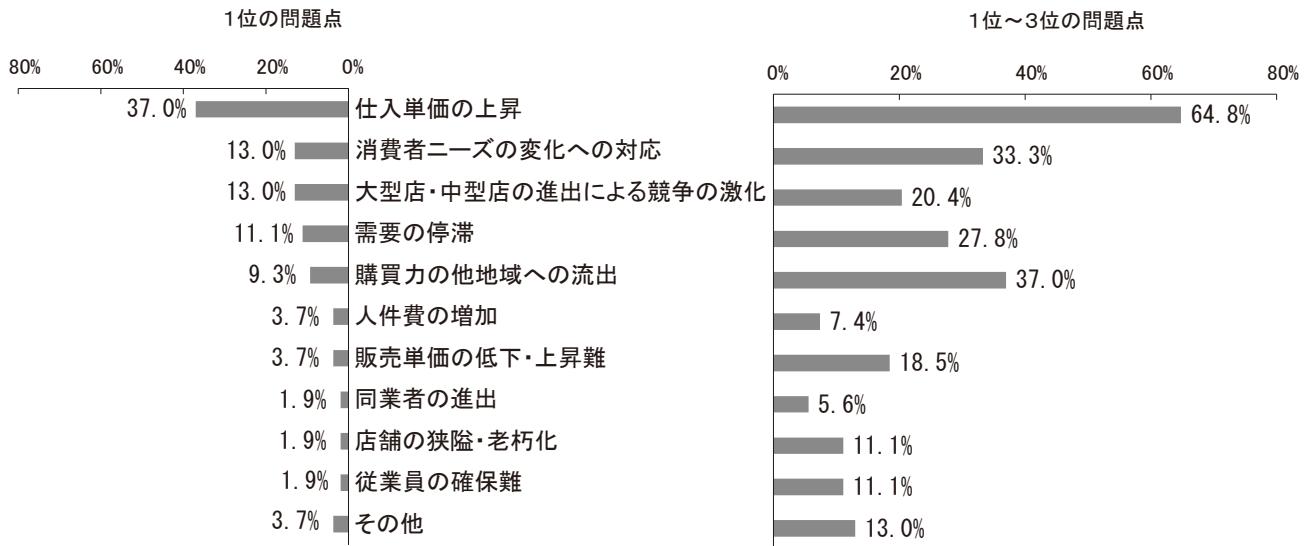


<図4-4> (岡山県) 資金繰りの状況



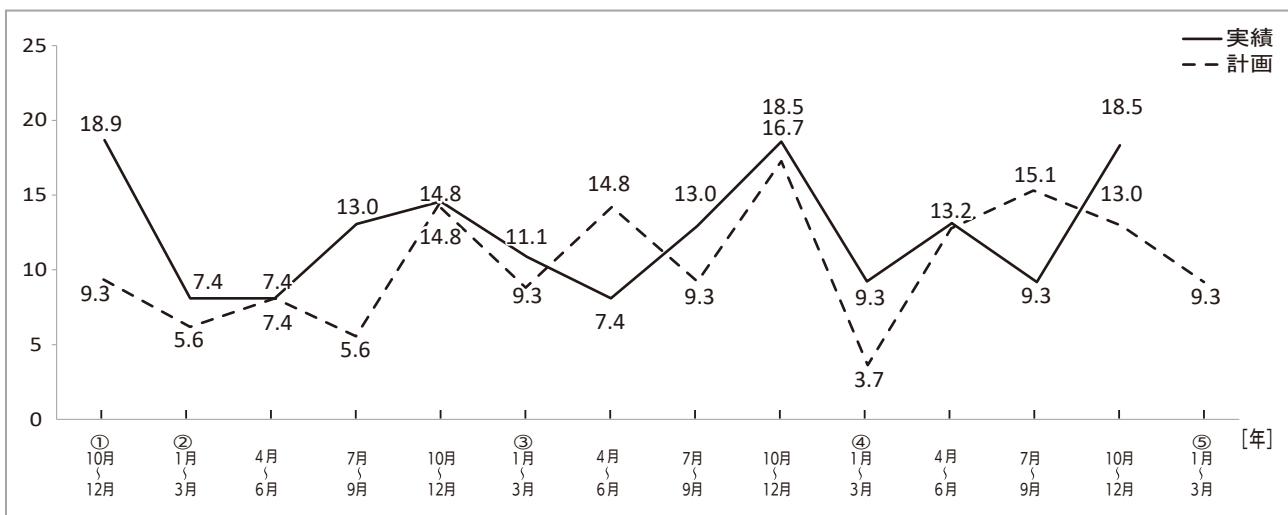
### (3) 経営上の問題点の状況

<図4-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図4-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表4-1> (岡山県) 新規設備投資

	( %、上段：実施、下段：計画 )													
	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月
実施している	18.9 9.3	7.4 5.6	7.4 7.4	13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 11.1	9.3 3.7	18.5 15.1	9.3 13.0
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
店舗	30.0 20.0	25.0 0.0	25.0 25.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 12.5	10.0 60.0	60.0 11.1	28.6 0.0	0.0 0.0	10.0 14.3	10.0 14.3
販売設備	30.0 0.0	50.0 50.0	25.0 66.7	57.1 25.0	37.5 40.0	16.7 12.5	50.0 60.0	14.3 22.2	20.0 0.0	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	20.0 42.9	20.0 20.0
車両・運搬具	10.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 0.0	0.0 0.0	14.3 22.2	40.0 0.0	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 14.3	0.0 0.0
付帯施設	0.0 0.0	25.0 33.3	50.0 25.0	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 0.0	10.0 12.5	0.0 40.0
OA機器	20.0 20.0	50.0 66.7	100.0 0.0	14.3 0.0	0.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0
福利厚生施設	0.0 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
その他	20.0 40.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 20.0	20.0 0.0	0.0 0.0	28.6 20.0	30.0 11.1	0.0 50.0	14.3 14.3	0.0 0.0	20.0 14.3	0.0 20.0
実施していない	81.1 90.7	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 96.3	90.7 87.0	81.5 84.9	81.5 87.0

## (5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和4年10月~12月)

項目名	D I 値の変化				
	(a)上昇・増加・好転	(b)不变	(c)低下・減少・悪化	(a)-(c)	
売上額	今期	22.2	31.5	46.3	-24.1
	前期	22.2	37.1	40.7	-18.5
	今期ー前期	0.0	-5.6	5.6	-5.6
	来期	14.8	40.8	44.4	-29.6
	来期ー今期	-7.4	9.3	-1.9	-5.5
客単価	今期	20.4	46.3	33.3	-12.9
	前期	22.2	46.3	31.5	-9.3
	今期ー前期	-1.8	0.0	1.8	-3.6
客数	今期	14.8	31.5	53.7	-38.9
	前期	16.7	35.2	48.1	-31.4
	今期ー前期	-1.9	-3.7	5.6	-7.5
商品仕入単価	今期	85.2	9.2	5.6	79.6
	前期	70.4	25.9	3.7	66.7
	今期ー前期	14.8	-16.7	1.9	12.9
商品仕入額	今期	55.6	25.9	18.5	37.1
	前期	46.3	40.7	13.0	33.3
	今期ー前期	9.3	-14.8	5.5	3.8
商品在庫数量	今期	7.7	73.1	19.2	-11.5
	前期	3.8	83.0	13.2	-9.4
	今期ー前期	3.9	-9.9	6.0	-2.1
採算(経常利益)	今期	7.4	40.7	51.9	-44.5
	前期	9.3	50.0	40.7	-31.4
	今期ー前期	-1.9	-9.3	11.2	-13.1
	来期	5.6	46.3	48.1	-42.5
	来期ー今期	-1.8	5.6	-3.8	2.0
従業員 (含臨時・パート)	今期	2.5	90.0	7.5	-5.0
	前期	4.9	90.2	4.9	0.0
	今期ー前期	-2.4	-0.2	2.6	-5.0
外部人材 (請負・派遣)	今期	4.0	92.0	4.0	0.0
	前期	3.7	85.2	11.1	-7.4
	今期ー前期	0.3	6.8	-7.1	7.4
業況(自社)	今期	11.1	51.9	37.0	-25.9
	前期	7.5	45.3	47.2	-39.7
	今期ー前期	3.6	6.6	-10.2	13.8
	来期	5.6	51.8	42.6	-37.0
	来期ー今期	-5.5	-0.1	5.6	-11.1
資金繰り	今期	7.4	64.8	27.8	-20.4
	前期	5.6	66.6	27.8	-22.2
	今期ー前期	1.8	-1.8	0.0	1.8
	来期	7.4	63.0	29.6	-22.2
	来期ー今期	0.0	-1.8	1.8	-1.8

## サービス業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」DI（増加ー減少）は、（前期－7.4）→－9.3（前期差1.9ポイント減）と減少した。来期のDI（増加ー減少）は、今期比▲1.8ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」DI（好転ー悪化）は、（前期－20.3）→－25.9（前期差5.6ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比▲5.5ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」DI（好転ー悪化）は、（前期－14.8）→－16.6（前期差1.8ポイント減）と悪化した。来期のDI（好転ー悪化）は、今期比▲3.8ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価（材料等）」DI（上昇ー低下）は、（前期57.4）→54.7（前期差2.7ポイント減）と低下した。

「客単価」DI（上昇ー低下）は、（前期0.0）→0.0（前期差0.0ポイント）と増減なし。

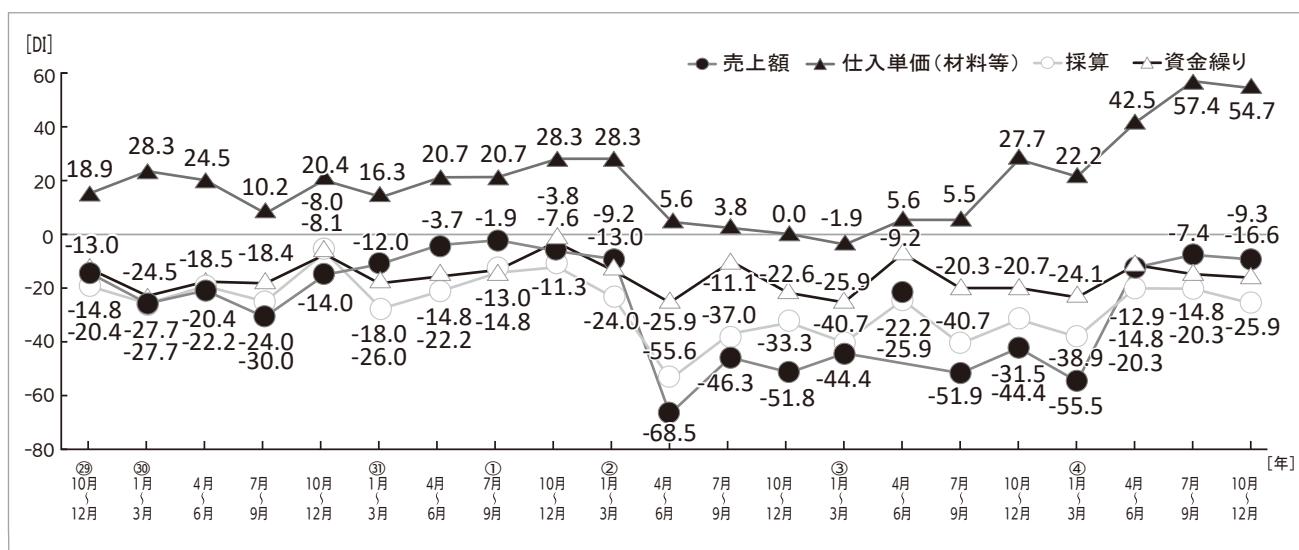
「利用客数」DI（増加ー減少）は、（前期－5.5）→0.0（前期差5.5ポイント増）と増加した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」（34.0%）、第2位は「利用者ニーズの変化」（12.8%）、第3位は「需要の停滞」（10.6%）、第4位は「人件費以外の経費の増加」、「新規参入業者の増加」（6.4%）である。

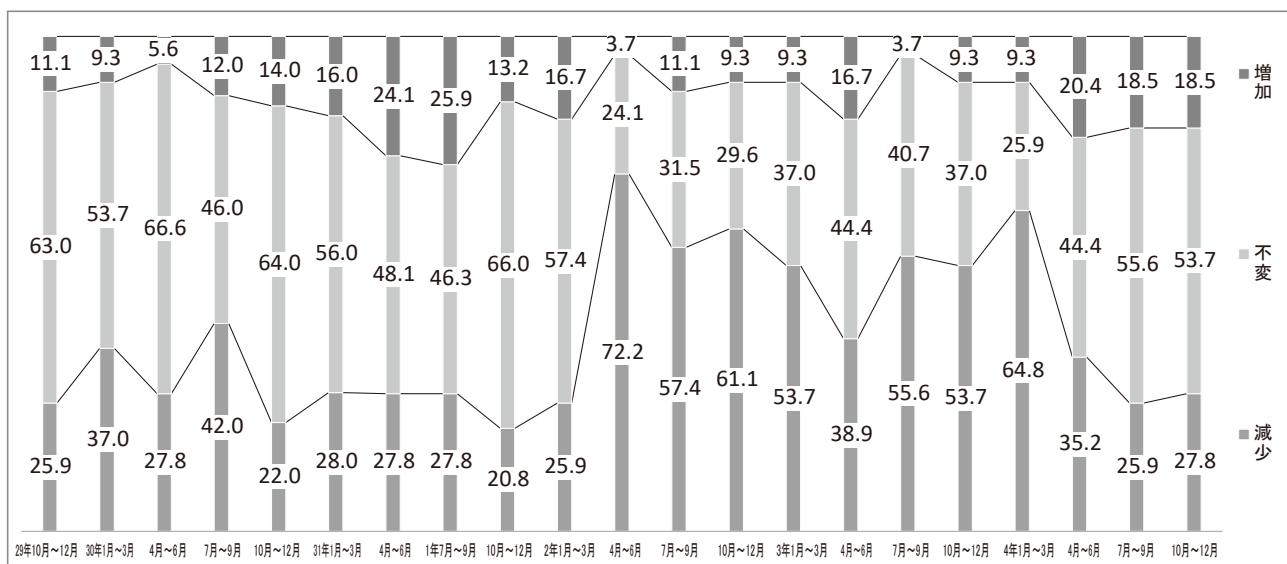
### （1）主要項目の動き

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

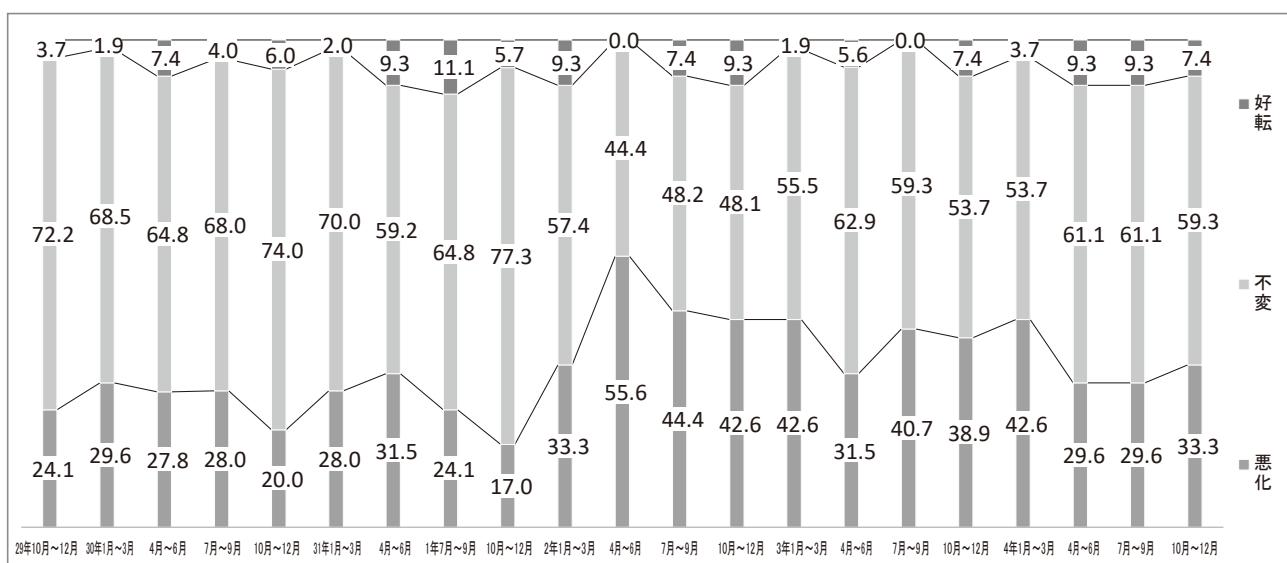


## (2) 主要3項目の状況

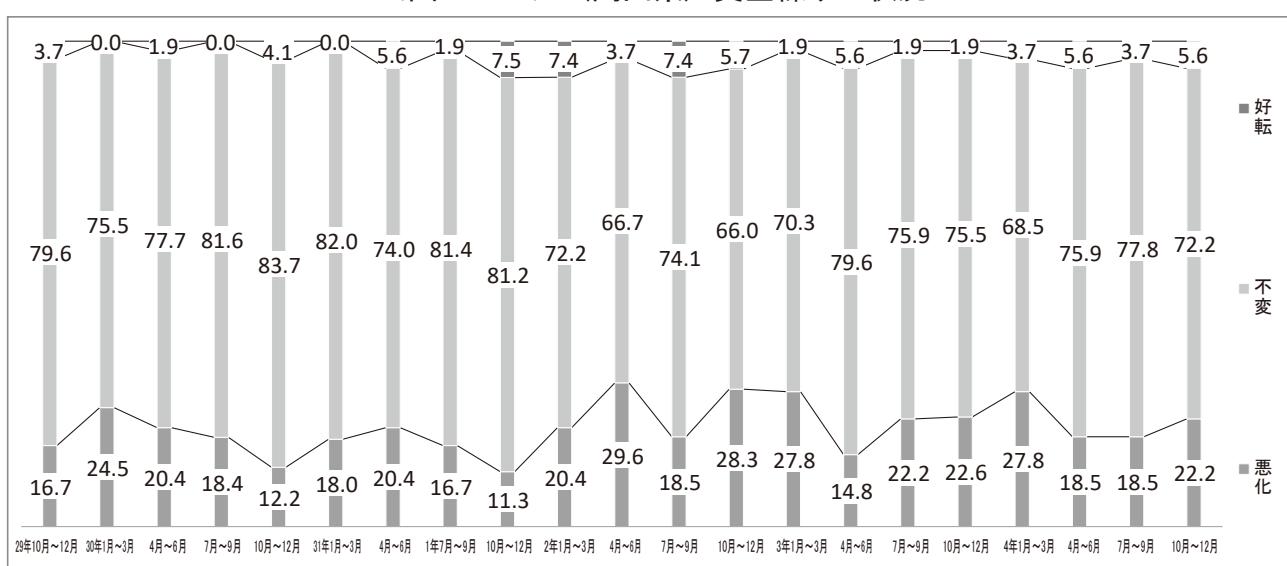
<図5-2> (岡山県) 売上(収入)額の状況



<図5-3> (岡山県) 採算の状況

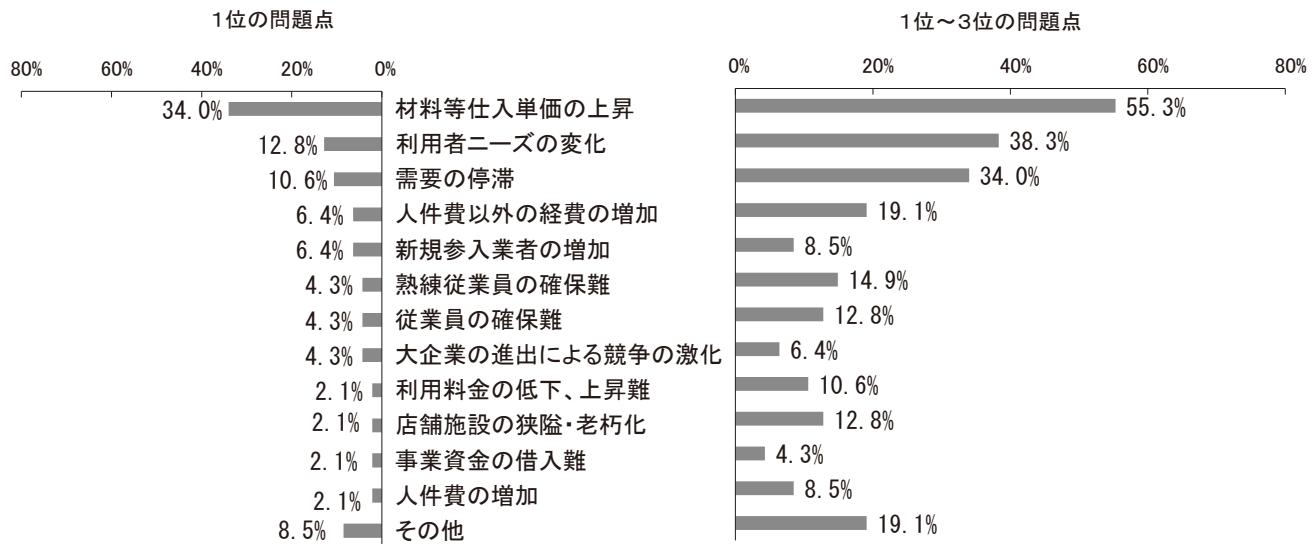


<図5-4> (岡山県) 資金繰りの状況



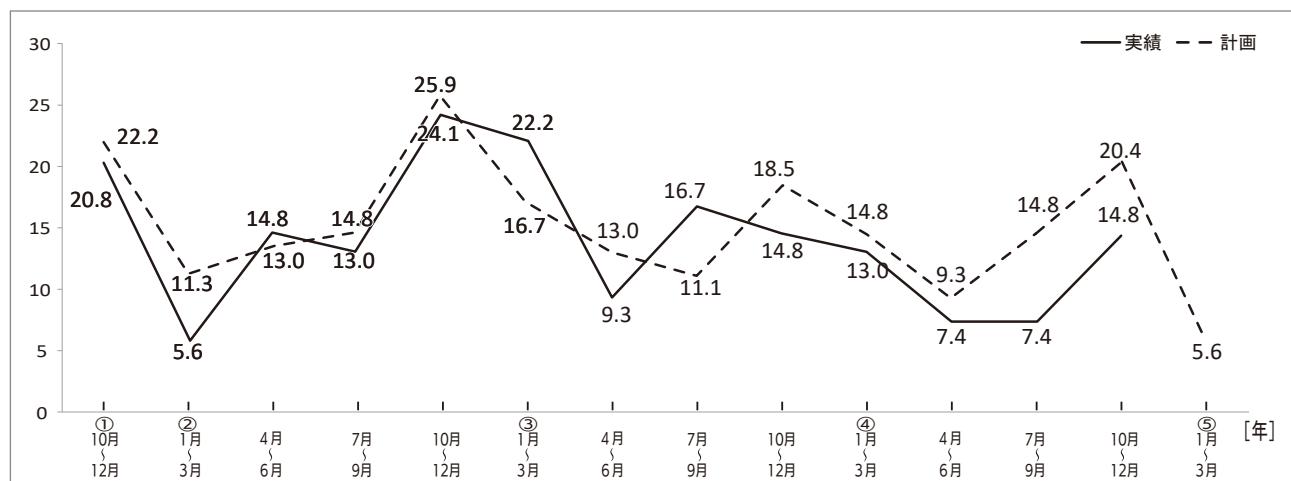
### (3) 経営上の問題点の状況

<図5-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図5-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表5-1> (岡山県) 新規設備投資

	( %、上段：実施、下段：計画 )													
	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月
実施した 計画している	20.8 22.2	5.6 11.3	14.8 13.0	13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	7.4 9.3	7.4 14.8	14.8 20.4	5.6
土地	9.1 16.7	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
建物	18.2 25.0	0.0 50.0	25.0 42.9	14.3 12.5	15.4 28.6	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	12.5 20.0	28.6 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	12.5 18.2	0.0
サービス	27.3 0.0	66.7 33.3	25.0 14.3	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	25.0 40.0	50.0 62.5	50.0 36.4	33.3
車両・運搬具	18.2 8.3	0.0 0.0	37.5 14.3	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	50.0 0.0	0.0 0.0	0.0 9.1	0.0
付帯施設	18.2 25.0	0.0 16.7	12.5 0.0	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	25.0 25.0	0.0 20.0	50.0 0.0	25.0 9.1	0.0
OA機器	18.2 33.3	0.0 16.7	12.5 14.3	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 0.0	50.0 30.0	42.9 12.5	25.0 20.0	0.0 25.0	0.0 9.1	0.0
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
その他	27.3 16.7	33.3 33.3	12.5 28.6	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 12.5	0.0 20.0	0.0 12.5	12.5 27.3	12.5 66.7	66.7
実施していない 計画していない	79.2 77.8	94.4 88.7	85.2 87.0	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	92.6 90.7	92.6 85.2	85.2 79.6	94.4

## (5) 主要景況項目の概況

<表5－2> (岡山県) サービス業 (令和4年10月～12月)

項 目 名	D I 値の変化				
	(a)上昇・ 増加・好転	(b)不変	(c)低下・ 減少・悪化	(a) - (c)	
売上(収入)額	今期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	前期	18.5	55.6	25.9	-7.4
	今期-前期	0.0	-1.9	1.9	-1.9
	来期	11.1	66.7	22.2	-11.1
	来期-今期	-7.4	13.0	-5.6	-1.8
客単価	今期	14.8	70.4	14.8	0.0
	前期	11.1	77.8	11.1	0.0
	今期-前期	3.7	-7.4	3.7	0.0
利用客数	今期	22.2	55.6	22.2	0.0
	前期	16.7	61.1	22.2	-5.5
	今期-前期	5.5	-5.5	0.0	5.5
仕入単価(材料等)	今期	56.6	41.5	1.9	54.7
	前期	57.4	42.6	0.0	57.4
	今期-前期	-0.8	-1.1	1.9	-2.7
採算(経常利益)	今期	7.4	59.3	33.3	-25.9
	前期	9.3	61.1	29.6	-20.3
	今期-前期	-1.9	-1.8	3.7	-5.6
	来期	1.9	64.8	33.3	-31.4
	来期-今期	-5.5	5.5	0.0	-5.5
従業員 (含臨時・パート)	今期	12.5	85.0	2.5	10.0
	前期	7.3	92.7	0.0	7.3
	今期-前期	5.2	-7.7	2.5	2.7
外部人材 (請負・派遣)	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	3.7	96.3	0.0	3.7
	今期-前期	-3.7	3.7	0.0	-3.7
業況(自社)	今期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	前期	14.8	57.4	27.8	-13.0
	今期-前期	-5.5	5.5	0.0	-5.5
	来期	7.4	64.8	27.8	-20.4
	来期-今期	-1.9	1.9	0.0	-1.9
資金繰り	今期	5.6	72.2	22.2	-16.6
	前期	3.7	77.8	18.5	-14.8
	今期-前期	1.9	-5.6	3.7	-1.8
	来期	0.0	79.6	20.4	-20.4
	来期-今期	-5.6	7.4	-1.8	-3.8